

議題 ワクチン副反応による各国の死亡事例について

○ 米国、英国、欧州連合について、各政府のWEBサイトによれば、新型コロナウイルスワクチン接種後に死亡として報告された事例は以下のとおりと承知しております。なお、100万回接種当たりの数値については、公表された数値をもとに厚生労働省において算出したものです。

- ・ 米国については、CDCのWEBサイトによると、6億400万回接種あたり15,799人（100万回接種あたり26.2人）の死亡事例が報告されています。なお、この報告数については、製剤の区別がされていないと承知しています。
- ・ 英国については、MHRAのWEBサイトによると、コミナティは8,250万回接種あたり815人（100万回接種あたり9.9人）、モデルナは1,270万回接種あたり65人（100万回接種あたり5.1人）、バキスゼブリアは4,906万回接種あたり1,297人（100万回接種あたり26.4人）の死亡事例が報告されています。
- ・ 欧州連合については、EMAのWEBサイトによると、コミナティは6億4,900万回接種あたり8,032人（100万回接種あたり12.4人）、スパイクバックスは1億5,500万回接種あたり1,086人（100万回接種あたり7.0人）、バキスゼブリアは6,900万回接種あたり1,552人（100万回接種あたり22.5人）、ヌバキソビッドは21万6000回接種あたり0人の死亡事例が報告されています。

○ 上記の個別事例の年齢、性別、症状、因果関係評価の結果等を含めた情報については各政府のWEBサイトで確認できず、把握していません。

<出典>

○CDC: Selected Adverse Events Reported after COVID-19 Vaccination (2022

年8月8日)

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/safety/adverse-events.html>

○MHRA Coronavirus Vaccine – summary of Yellow Card reporting (2022年8月4日)

<https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-vaccine-adverse-reactions>

○EMA: COVID-19 vaccine safety (2022年7月14日発出、8月3日更新)

https://www.ema.europa.eu/en/documents/covid-19-vaccine-safety-update/covid-19-vaccines-safety-update-14-july-2022_en.pdf